

# 市民協働かわら版



三月二十六日(火)平成三十年度第十二回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市埋蔵文化財センターで開催され、六名(市民四名、職員二名)の参加でサロンが始まりました。

【共催：泉南市ABC委員会】

三月も末、三寒四温、日によってはまだセーターのお世話になる日もありそうです。平成三十年度最後のサロン、締めくくるとなる「泉南街道物語」の打ち合わせから、新年度に向けてのお話となりました。市民に泉南市のいいところを知ってもらい、それらを伸ばして住みよい街を創りたい。一緒に楽しい街づくりについて考えてみませんか。

## ◎泉南街道物語【樽井編】

三月二十七日(水)十時から樽井公民館で「樽井編」が開催されました。約三十名の参加者でした。サロン参加者が講師になり、興味深い樽井のお話の後は、樽井の街歩きでした。明るいい日差しの中、坂の町樽井を散策します。史跡やお寺、神社を巡りました。茅渟神社では、居合わせた宮司さんのご厚意で巨大な樽井のやぐらを見学させて頂きました。興味津々、子どものようにみんな目が輝きます。「泉南街道物語」の趣旨は、泉南市を知るとともに、人と繋がることです。企画から参加したい方、サロンにお越しください。

## ◎次回【信長街道編】

「泉南街道物語」も次回で5回目となります。次回は「信長街道」です。サロンに来てくださる信達市場出身の若手が講師を務めます。信長街道は織田信長が紀州攻めに向けて、信達市場を起点に整備した道です。熊野街道から分岐して阪南市へと続きます。七月半ばを予定しています。

## ◎歴史の次は自然

「泉南街道物語」で泉南市の歴史について紹介しましたが、海あり山ありの泉南市の自然について、楽しく紹介出来ないかなという話がありました。かつて虫取りに夢中になった方々、子ども達、親子で、泉南市の自然について楽しく考えてみませんか。

## ◎これからのサロン

今のサロンの現状は、参加者が少ないですが、自由に前向きな意見が飛び交っています。以前に参加者から、市民大学みたいなことが出来ないかなという話がありました。泉南街道物語は、そんな中から始まりました。泉南市にはたくさんの方材がいます。それらを繋げれば面白くないわけはありません。子ども達と一緒に何かしたい、伝えたいというのがサロン参加者みんなの意見です。伝えたいあなた、知りたいあなた、みんなで考えれば楽しさ倍増です！お待ちしております！

## 【泉南市の自然】

泉南市には山があつて、海があつて自然が豊かな土地です。では、どんな生き物がいるか皆さんはご存知でしょうか。いくつか紹介してみたいと思います。春には山でヤマザクラが咲き誇り、夏にはゲンジボタル、ヘイケボタル、ヒメボタルが飛び交います。浜辺には一面のハマヒルガオ、大阪湾で唯一と言われる男里川干潟ではトビハゼやハクセンシオマネキが生息しています。綺麗な砂浜に生きるウミホタルも観察できます。鳥類ではオオタカやハヤブサなどの鷹や、清流の寶石カワセミも見ることができます。また、恐竜の化石をはじめ、珍しい化石が産出する岩場もあります。都会では消えて久しい生き物や自然が泉南市には残っているのです。身近にある貴重な宝物、楽しみながら伝えましょう！



発行：泉南市総合政策部政策推進課

〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一丁目

TEL：〇七二一四八三〇〇〇四

(平成三十一年四月十六日発行)